

# ベトサダ ニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ  
〒065-0012 札幌市東区北12条東10丁目2-3  
第5コーポ春1号室  
TEL : 011-374-7361 / FAX : 011-374-7381  
HP : <https://www.npo-bethesda.com>  
MAIL : [office@npo-bethesda.com](mailto:office@npo-bethesda.com)

## 代表より

令和4年を振り返って  
例年よりも暖かさが早く到来すると言われていま  
すがまだまだ寒い日が続く今日この頃皆様におか  
れましてはいかがお過ごしでしょうか。健康で穏  
やかに過ごされていることを願うばかりです。  
寒暖差が激しい季節でもありますのでどうぞご自  
愛ください。

さて令和4年度を振り返り当施設を訪れた方は計  
89名と私の記憶では初めて100名を切った結  
果となりました。年々減少傾向にはありましたが  
当施設にきた方が減少したばかりであり困窮者の割  
合としてはむしろ増えているかもしれません。特  
に女性の方の相談が増加し続けており札幌市ホ  
ムレス相談支援センターに寄せられる相談自体は  
今は女性の割合の方が圧倒的に多い状況です。就  
労自立が少なく、生活保護による自立が多かつた  
のは年齢や身体的、精神的な要因によるもので  
あった者もいますが仕事が見つからない状況で  
あった者も多く派遣会社やハローワークに行き何  
十社も面接を受けたにも関わらず内定がもらえず  
その間に鬱症状が現れたり不安から不眠症になつ  
たりと精神面で影響がすぐに就労が難しいと判  
断された方も多くおりました。まだまだコロナの  
影響はありそうです。

さて当施設は昨年5月に移転し活動体制が変わり  
ました。今までは事務所とシェルターは一体と  
なっていたため色々な支援を行いやすい環境にあ  
りました。特に連絡先を持たない方とのやりとり  
に関しては移転後、大変になりました。元々外出  
に関しては制限を設けていないためこちら側の用  
事でシェルターを訪れても本人が帰ってきて不在で  
話し合いが中々できないといった問題が生じてま  
す。その際は置き手紙等で翌日時間を設けてもら  
うような内容を残し翌日改めて話しをしに行くこ  
ういった流れになりました。スピード感は無くなつ  
てしまいましたが、そんな中でもなんとかやりくり  
しつつ支援を行っておりますが何かいい方法がな  
いものかと日々悶々としております。

刑務所からの受け入れも少なくは直接ではないものの  
出所後行き場がないという事で13名の利用がありました  
大体は札幌刑務所から出てきて行き場がないという方でした  
が地方から来た方も居ました。地方から来た方は元々が北海  
道出身で出所後、何気なく地元へ帰ろうと多道したもののど  
うにもできず助けを求めたパターンが多いです。就労自  
立20名のうち自ら賃借物件を契約し部屋を確保した者は8名  
と少なく、残りの18名は派遣会社を利用して社宅や寮に入る  
選択をしました。正規雇用が非正規雇用からこの場では取り  
上げませんが問題なのは住まいが社宅や寮であるというこ  
とつまり仕事を失うということと住まいを失うことが一体に  
なってしまうというところが問題であり、そうした環境  
から抜け出すために支援をしているのですがそうした方々  
こそ考えてほしいようなのです。年々そうした社宅や寮に入る  
ことを目的として自立に向かう方が非常に多く4年度に関し  
ては顕著に数字に現れたと感じます。

利用人数は少ないものの一人一人抱える課題は多岐に渡り  
当制度を利用中に解決できる問題の取り組みに日々奮闘して  
おります。そんな中今回当施設を利用した方の感想を掲載し  
たいと思います。※名前の掲載は控えさせていただきます。  
「私はこのような支援をしてもらえるところがあるなんて知り  
ませんでした。利用させていただいて非常に助かりました。  
仕事が出来ない毎日生活できる不安な中で過ごして  
いましたが今回この制度のおかげでなんとお金も貯めること  
ができ自分の部屋を用意することができました。  
職員さんにも色々お助けしてもらいました。特に部屋を契約す  
ることが自分自身無理だと思っていました。今回契約できた  
ことはすこぶ嬉しかったです。あと生活するための歯ブラシ  
だとかタオルだとか服などももらいました。その時職員さん  
に言われたのは一般の人からの寄付でもらったものでここ  
に居る人たちのためにくれたものだから職員だけじゃなく助け  
てくれる人が沢山いることを忘れたいと言われたこと  
は今でも覚えております。これから自分で生活していける  
かな不安なところもありますがいつか相談してきていいからね  
と言ってくれてそれも嬉しかったです。同じ失敗をしないよ  
うにちゃんと考えて頑張っていきます。ありがとうございます。」

この方は派遣会社を利用し仕事をもらいながら寮生活を  
していたのですが派遣先でいじめに会い仕事を契約期間前にや  
めてしまったことで信用を失い仕事を紹介してもらえなく  
なりました。ネットカフェで1ヶ月ほど寝泊まりしなが  
ら仕事を探して見つけられず所持金も底をついてし  
まい当施設に求められました。来た時は身分証なし、連絡先な  
し、キャッシュカードしか持っておらず仕事を探すにも非常  
に厳しい状況でした。住民票は道外に置いてあり何年も動  
かしてないという事で抹消されてその状態から住民票  
異動が出来るまで大変でしたがそれを元に身分証も用意でき  
連絡先も新たに確保できました。過去に自分で部屋を契約し  
て借りていたことがあったのですが家賃滞納で強制退去を受  
けて以降、もう部屋は借りられないと思っていたそうです。  
知識や情報をあまり得られずいたことで今回困窮してし  
まったのでしょ。家族関係も良くなく頼れる人もいなかっ  
たのもこままでできてしまった要因だと思えます。現在彼  
は当施設を退所した後も一人暮らしを維持して頑張っていま  
す。当施設の協力関係にある団体さんに生活支援をしてもら  
いながら必死に頑張っています。

毎月の収入から固定費、生活費などの家計管理の方法も教え本人がわ  
かりやすいように費目ごとに封筒に入れて管理しているそうです。仕事  
も派遣会社ではなく一般企業で働いており以前のような日払いや週払い  
といった管理のしづら環境ではなくなったためうまくやりくりがで  
ていると思えます。当施設利用中、将来の夢を聞いたことがありその際  
は特になんと言ったのですが、現在ではソロキャンプに夢中になつ  
ているそうです。毎月しっかりと支払いをして貯金もしつつそれ以外で  
お金を節約してキャンプ道具を買うのが楽しみだと聞きました。将来の  
夢や希望を持つことも自立を継続していくための糧になることを  
改めて感じさせてくれました。もちろん全員が全員ということではあり  
ませんが一人一人生活を維持するための理由はやはりあったほうが励み  
になると思うのです。自分の生活を守ることを諦めてしまおうような出来  
事や環境にいる方はいつ困窮してもおかしくない中であらう当施設を  
訪れる方にはまた生活を取り戻し頑張りたいと思っております。  
新年度に入り取り組むことはもちろん変わりませんが新たな取り組  
みについても考えていかなければいけないと感じています。困窮する方  
を取り巻く環境も少しずつ変化してきておりますし支援側もそれに合  
わせて変化していくことがこれからは必要になるでしょう。しかしいくら環  
境が変化してもそこには必ず人が関わることには変わりませんので私  
たちも常に新たな情報に対してアンテナを貼り続けていこうと思  
います。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。  
【菅原勇也】

## スタッフより

ベトサダ新聞をご覧の皆様、新年度がスタートし  
如何お過ごしでしょうか。

新しい環境をスタートさせた方、新しい事を始め  
た方、それぞれ新たな気持ちで新年度を迎えられ  
た方、それです。

さて、桜前線も北海道に上陸し桜が咲き始め春の  
息吹が感じられるようになりました。  
花見の季節が始まりましたが、今日は「北海道の花  
見とは？」を話していこうと思えます。

北海道の花見の始まりとしまして、明治神宮に当  
時の手稲村在住の方がエゾヤマザクラを献木した  
始まりだそうなんです。現在の北海道神宮の第二鳥居の  
両脇に植えられているのがそれだそうなんです。(北海  
道神宮の案内板より抜粋)日本における花見は当初  
貴族らが中国より伝来した梅の木を鑑賞する慣習に  
始まり、その後桜の木に移行したそうです。当時は花  
見と言っても料理を持ち寄り桜を鑑賞しながら宴を  
するとうい事ではなく、詩を詠んだり風流な事を桜  
の花と共に楽しんでいたようなんです。

桜の開花期間は短く1年のうちに1回しか咲かな  
い事からやっとな長い冬が終わり春の訪れを感じなが  
らその年の豊作や無病息災を願う風習に変化しなが  
ら現代の習慣になったようなんです。

私自身、もう十数年花見を楽しんでおりましたが、年齢を重ねる事にそういう自然の息吹を改めて感じ  
るようになりました。今後は北海道の四季にも目を向け  
た人生を楽しみたいと思えます。

季節柄暖かくなり外の景色が今まで以上に目に映る季  
節でもあります。色んな事情で困っている人達も同じ季  
節を感じている事と思えます。今年度もそのようなた  
ちの力になれるよう努力精進して参りたいと思ってい  
ます。今年度も当事業所に対するご理解とご支援を賜りま  
すようよろしくお願い申し上げます。

【二瓶】

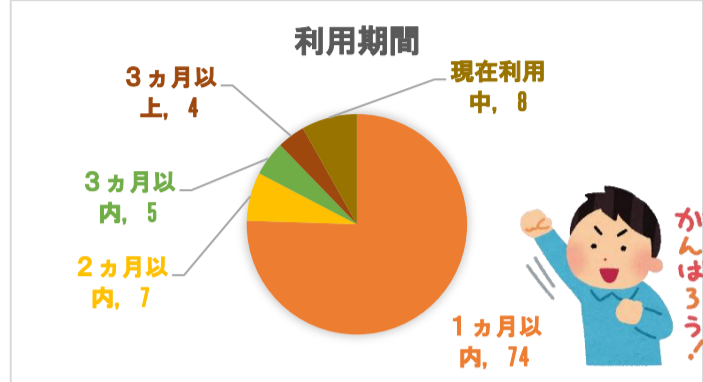
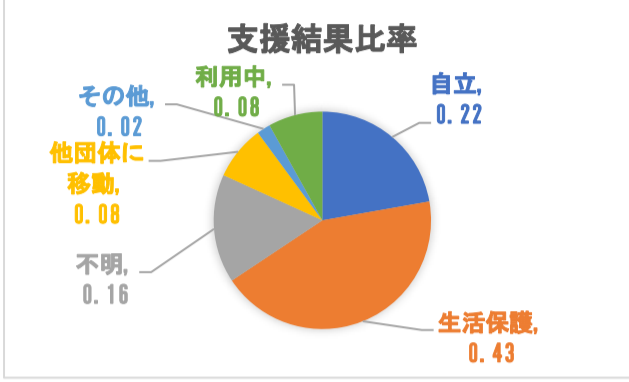
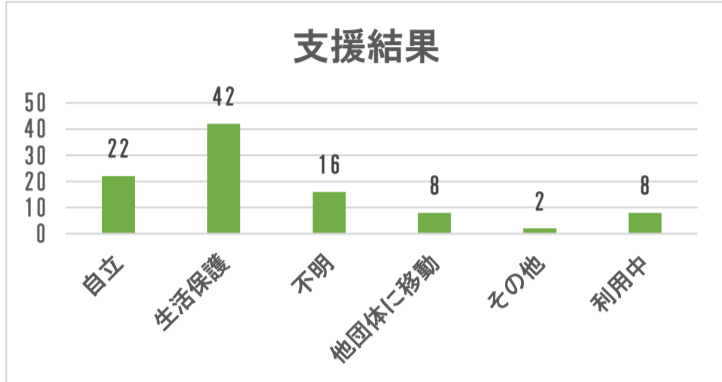
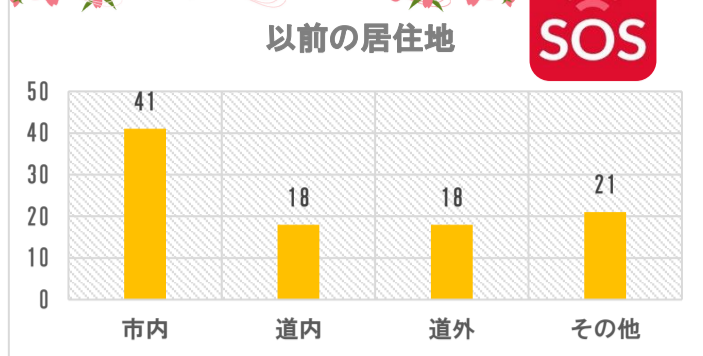
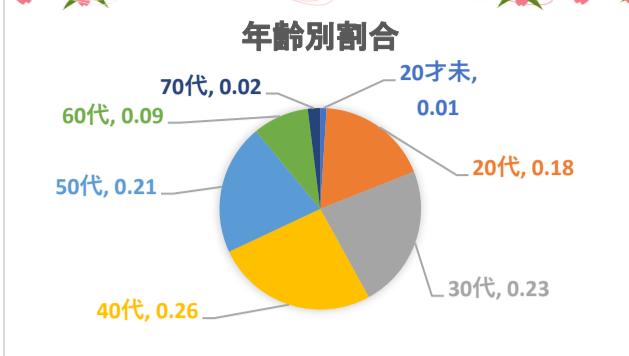
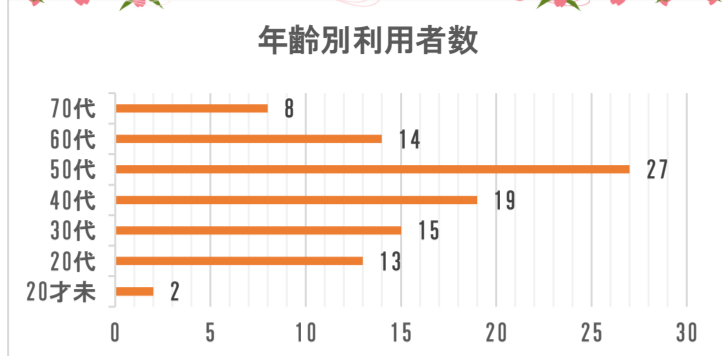
四月に入り新年度となりましたが皆様お変わりなくお過  
ごしでしょうか。桜の開花も例年より早く、もうすぐゴール  
デンウィークとなる訳ですが皆様はゴールデンウィーク中  
はどうお過ごしになるのでしょうか？私自身は別段普段と  
変わらぬ日々を送るつもりですがゴールデンウィーク中  
に旅行などに行かれる際は事故などには充分気をつけて楽  
しんで頂きたいと思っております。以前は今の  
時期になると山に山菜取りや溪流釣りなどの趣味  
を堪能していましたが今日では歳のせい、すっかり出不  
精になり、しかも頻りに熊の出没がニュースになっている  
為に危険が伴う趣味は封印せざるを得ない状況になってい  
る次第であります。

さて私自身ベトサダの職員になって早3年目となりまし  
た。色々な相談者と接し支援をしてきた訳であります。人  
それぞれ悩みや相談は違う訳であります。その解決策  
などを検討し提案して先の生活を安定させる事の難しさを  
痛感している次第です。現在職種にもよりますが圧倒的に  
正社員の募集が少なく、その殆どが非正規雇用による派遣  
が主で建設関係の作業員など限られた職種以外安定した雇  
用をしていない企業が現実を考えると再び困窮し行き場  
を失うと言った悪循環に陥る可能性が大であり根本的にこ  
の部分改善していかなくては日本の行く末は決して明る  
くはならないと思えます。政府も正社員を多数雇用してい  
る企業にはそれなりの助成金を出して雇用の安定を図るなど、  
もう少し議論して欲しいところでもあります。

利用者の考えで寮付きの仕事に就きたいとの主張する方  
も多数いますが、その仕事を失った時点で居住先を喪失す  
るといふ事を考えておらず今が良ければそれでいいとの考  
えは捨てて欲しいと思えます。確かに自分で住居契約して  
生活するより社会的な労働住宅に入ったほうが支払いが  
楽だとは思いますが。

さて話がかわりますが昨今の物価高のせいで光熱費や食  
品類などの値上げが生活を圧迫して苦勞されていると思わ  
れます。それに追い討ちをかけるかの如く鳥インフルのせ  
いで鶏卵の価格が高騰している為に更に消費が多く、また  
玉子を原材料としている食品加工業者もかなり苦勞してい  
ると思えます。企業の倒産など増えると思えます。そ  
れに伴い経済的に困った相談者が増えると思えます。そ  
れで困った時には遠慮なく相談して欲しいと思えます。  
【吉田】





感謝

ありがとうございました

事務局より

春本番になり北海道も過ごしやすいい季節になってきました。今年は季節が前倒しで過ぎていきます。札幌ではこのニュースが届く頃には桜は散りかけているか葉桜になってくるかもしれません。このまま前倒しで季節が進むと冬が早く来るのでしょうか。暖かいのは良いのですが寒さが長くなるのは嫌ですね。まだまだ寒暖差が大きいのですが皆様はいかがお過ごしでしょうか？

令和4年度も多大なるご支援を賜りまして誠に有難う御座いました。

今年に入りいろいろな物が値上がり、特に光熱費の値上がりで生活に直結しています。また、千歳で鳥インフルが発生し卵が高騰しています。今年の春闘では一律大きく大きなベースアップになりましたがベアアップしたくないでしようか。また、このベアアップは中小企業や非正規社員にはあまり恩恵がなく(非正規・アルバイトでもベアアップした会社もあると思えます)益々苦しい状況になっていきます。

令和4年度事業では(令和5年3月31日現在)利用者9名(前年度より減少し過去最少になりました。総利用者数9名(前年度より引き継ぎ9名含む)になり、コロナ過以降生活保護希望の人が増え就労自立をしたという人がかなり減っています。就労支援者数32名で自立者22名・生活保護対象者は42名・他団体移動8名・先行不明16名・その他2名・4月1日現在で引き続き利用中8名です。札幌市内から41名・道内18名・道外18名・10代2名・20代7名・30代15名・40代9名・50代2名・60代以上22名です。

今年度もいろいろ大変な1年でした。事務所移転に伴い支援体制の変更等が出来、今まで一カ所で行っていた事が出来なくなり新たな支援方法で活動しました。事務所からシエルターまで夏場だと15分で行けるのですが雪があると30分位かかります。支援スタッフの減少によりかなりハードな体制での活動でした。現在も状況は改善されています。なかなかスタッフの補充が出来ないでいます。もう一名人員が欲しいのですが、今後とも今まで行ってきた支援を変わりなく継承し、新たな方向性を模索し、より良い支援活動が出来るようスタッフ一同頑張りたいと思います。

何卒、皆様の御指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。そして、皆様のご健勝を願います。

【藤原】



みなさまのご寄附は自立を指方々の

◆ ご寄附 送金先 ◆  
 【ゆうちょ銀行】  
 口座番号 02720-1-45798  
 口座名義 特定非営利活動法人  
 自立支援事業所 ベトサダ  
 【カード決済】  
 ◆ホームページ→寄附・募金の受付→  
 寄附・募金サイト→寄附をする→カード決済

みなさまから託していただいたご寄附は、自立を目指す方々を支援するため、ベトサダの活動・運営のために使わせて頂きます

【寄附者様】 順不同

2月1日～2月末日  
 一般社団法人せいかつ支援機構 米谷様・兼森様・株式会社スタート 佐々木様・木下様・協同組合アジアネットワーク 安達様・櫻井様・秀欧会福祉サービス株式会社 對馬様・武内様・中島様・有限会社エステーション 高橋様・長岐様  
 匿名希望26名様

3月1日～3月末日  
 すばる法律事務所 池田様・株式会社スタート 佐々木様・神村様・菊地様・協同組合アジアネットワーク 安達様・坂本様・秀欧会福祉サービス株式会社 對馬様・武内様・中島様・有限会社エステーション 高橋様・長岐様  
 匿名希望19名様

更に、2月は6名、3月も6名の方々より「寄附を頂きました。心よりお礼申し上げます。」

ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかを○で囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせて頂いておりますが、掲載の方はお手数ですがご連絡下さい。以前いずれかの選択をされた方は、登録済みですので記入無でも大丈夫です。